

ポスドクおよびRA 募集

2007 年度ハイテク・リサーチ・センター整備事業（文部科学省）による「高度制震実験・解析研究センター（Advanced Research Center for Seismic Experiments and Computations）」の設立に伴い、ポスドクおよびRA（大学院博士後期課程学生）を募集いたします。

募集人員：ポスドク2名，RA1名

勤務地：名古屋市天白区塩釜口1-501，名城大学理工学部

資格

- 1) ポスドクは，2008 年度の早い時期に赴任可能な博士号取得者（取得見込みを含む）で，35 歳未満の方。
- 2) 大学院生は，2008 年度に当大学院博士課程（後期課程）に入学可能な修士課程修了者（修了見込みを含む）で，30 歳未満の方。
- 3) 構造物の耐震関連の実験または解析の基本的な知識を有する者。

研究内容：採用後，次の課題のいずれかの研究に従事する。

- 1) 制震構造化による土木・建築構造物の新しい耐震補強法の開発実験・解析
- 2) 浮屋根と液体の連成を考慮した大型液体貯槽の耐震設計法/補強法の開発実験・解析
- 3) 海溝型巨大地震時の地盤挙動を考慮した土構造物の耐震設計法/補強法の開発実験・解析

採用予定時期・条件

- 1) ポスドク：2008 年4月以降随時，約2～3年間の予定。
- 2) 大学院生：2008 年4月から，3年間の予定。
- 3) 採用日以降，毎年4月1日に契約更新をする。
- 4) 給与等雇用条件は本学の規定による。別途，研究費（毎年約100万円）の支給がある。

応募方法・提出書類

- 1) 履歴書（写真貼付，E-mail アドレス等の連絡先を記入のこと）
- 2) 研究業績リスト（著書，査読付き学術論文，国際会議論文，その他の論文，に分類）
- 3) 主要な論文の別刷3編以内（コピーも可）
- 4) これまでの研究概要と今後の研究に対する抱負（A4用紙2枚以内）
- 5) 応募者に関して意見を求めることが出来る2名の方の氏名・所属・連絡先（E-mail アドレスを記入）・応募者との関係

（注）提出書類は，日本語または英語で記載のこと。

応募期限：2007年10月15日必着

応募書類送付先および問い合わせ先】

〒468 - 8502 名古屋市天白区塩釜口1 - 501

名城大学理工学部建設システム工学科 宇佐美 勉

TEL , Fax : 052 - 838 - 2363 ; E-mail : usamit@ccmfs.meijo-u.ac.jp